



「北海道・新時代の創造」を支える社会資本整備 ～V字回復とその先も見据えた予算の確保～



新型コロナウイルス感染症の拡大防止・早期収束に全力で取り組むとともに、収束後のV字回復に向けて国民生活や経済活動の維持・発展に不可欠なインフラ整備を着実に推進

地域経済の活性化

新型コロナウイルス
感染症拡大により
観光や経済に深刻な影響

《外国人宿泊者数》
98.9%減少※

※観光庁宿泊旅行統計調査（2020年4月の道内前年同月比）

観光需要の喚起とともに、
観光や物流を支える
インフラ強化が不可欠

防災・減災、国土強靱化

度重なる災害で
多くの人命・財産を喪失

《過去5年間の被害額》
4,000億円

強靱化地域計画の策定は進むが、
実行する予算が不足

メンテナンス

施設数が多く
老朽化対策コストが膨大

《予防保全型での不足額》
約400億円/年※

※北海道インフラ長寿命化計画の試算額

予防保全型に移行できなければ、
トータルコスト増大や通行止めの危機

【要望】

- ポストコロナの人流・物流を支える道路ネットワークの整備促進
- 暫定2車線区間の早期4車線化

- 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」後の継続的な予算の確保と対象事業の拡大

- 老朽化対策予算の別枠確保
- 維持管理等に活用可能な交付金制度創設

令和2年7月
北海道・北海道議会

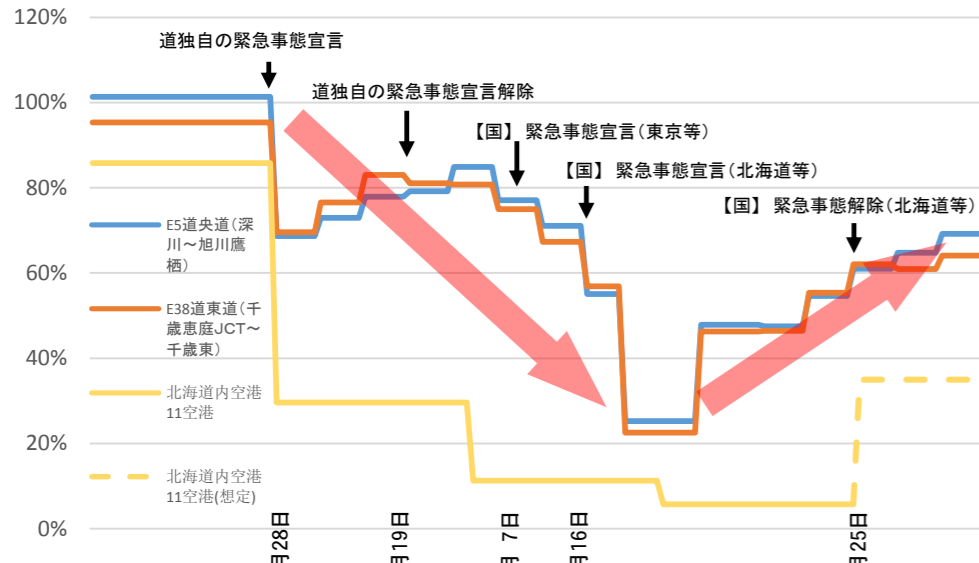
地域経済の活性化

道内の4月の外国人延べ宿泊者数は前年同月比▲98.9%

※観光庁宿泊旅行統計調査

(全国は▲98.2%)

●緊急事態宣言解除後は人流・物流に徐々に回復の兆し



●Go To キャンペーン事業

新型コロナウイルス感染症の流行収束後には、日本国内における人の流れと街のにぎわいを創り出し、地域の再活性化と需要喚起を目指す。

●どうみん割 (道内旅行商品割引)

対象	道民の道内旅行
割引額	旅行商品の半額 (最大1万円)
実施時期	7月1日開始

HOKKAIDO LOVE!

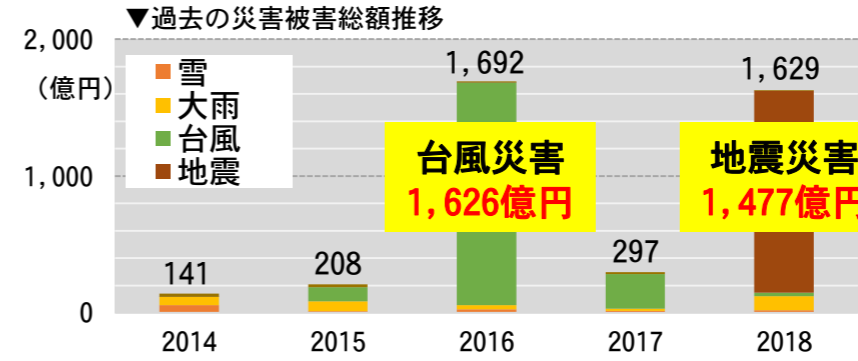
道民のラブを発信してもらおうプロジェクト

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

白老町に
7月12日
OPEN!

防災・減災、国土強靱化

●災害による被害額は過去5年間で約4,000億円



○ペーパン川 (旭川市)
平成30年7月豪雨



○無加川 (北見市)
~土地改良事業と連携~

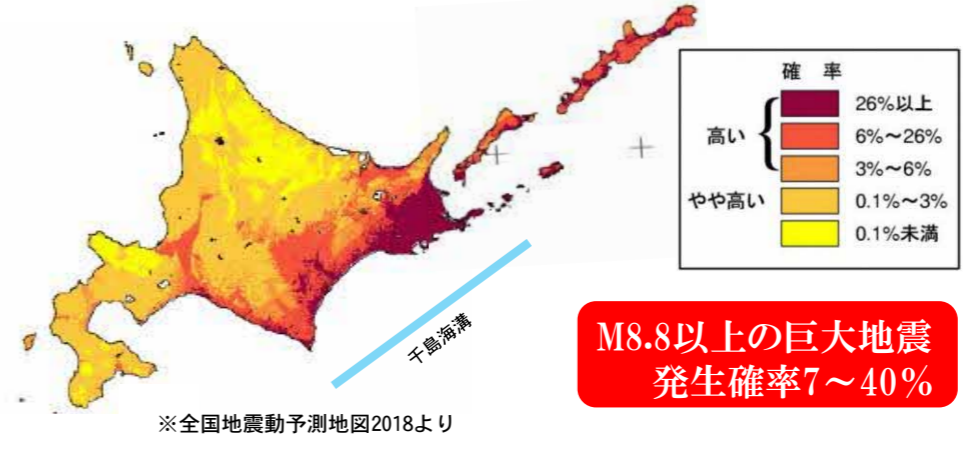


■であえーる幸団地 (釧路市)
~津波避難ビルの機能を持つ道営住宅~



●千島海溝で巨大地震の恐れ

▼今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率



2環状8放射

~広がれ!北海道高速道路ネットワーク~

2020年3月31日時点の開通率

項目	開通延長 (km)	未着手区間の割合 (%)	未着手区間の長さ (km)
【北海道】	1,183	23%	423
【全国】(北海道を除く)	10,815	4%	431

総延長 1,825km (北海道) / 12,175km (全国)

旭川・紋別自動車道 遠軽~上湧別 ※計画段階評価中

北海道横断自動車道 女満別空港~網走 ※計画段階評価を進めるための調査

北海道横断自動車道 釧路空港IC (仮称) ※連結許可申請予定

北海道横断自動車道 長流枝SIC (仮称) ※準備段階調査中

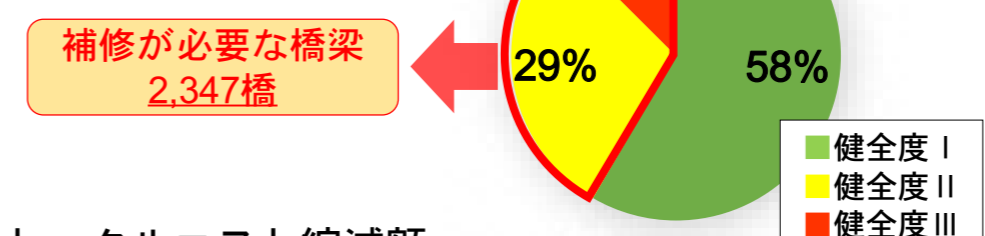
令和2年事業許可区間 (暫定2車線区間の4車線化) 北海道横断自動車道 占冠IC~トマムIC L=約19.9km

日高自動車道 静内~三石 ※計画段階評価中

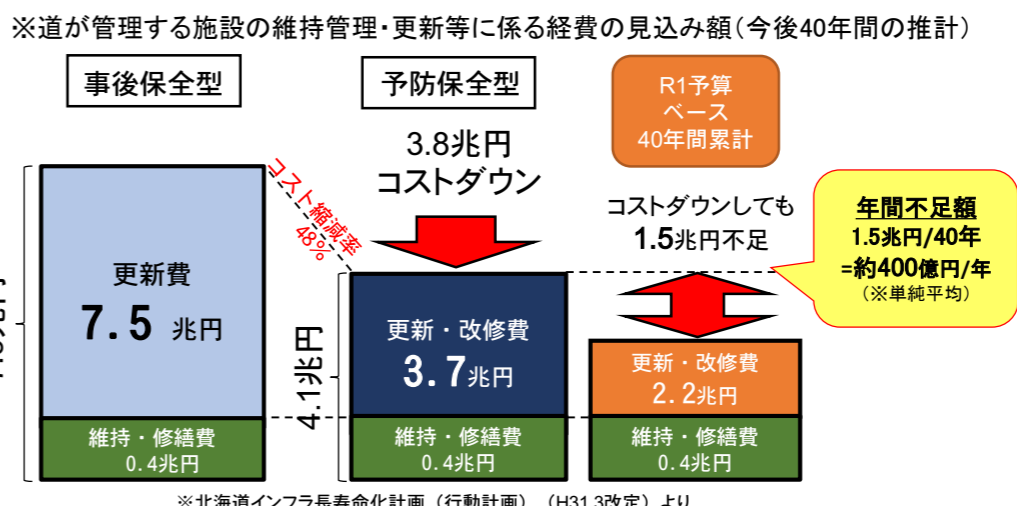
一般国道5号 創成川通 ※都市計画変更手続中

メンテナンス

●道道における橋梁点検結果 (2014~2018)



●トータルコスト削減額



※北海道インフラ寿命化計画 (行動計画) (H31.3改定) より